

LS 研会員 各位  
ファミリー会員 各位

FUJITSU ファミリー会 LS 研究委員会  
幹事長 伊藤 健司

## LS 研究委員会 2023 年度 研究分科会／短期研究分科会 メンバー募集について

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。  
平素より研究分科会をはじめ、LS 研究委員会活動・イベントにご参加を賜り誠にありがとうございます。  
2023 年度の研究分科会／短期研究分科会活動は、2023 年 4 月よりスタートいたします。開始に先立ちまして、LS 研のスローガン「Challenging Innovation」に基づき、ICT 戦略・人材育成、技術・技法、管理・運用のカテゴリで、研究分科会 21 テーマ、短期研究分科会 4 テーマにて、研究活動メンバーを募集いたします。  
会員の皆様より多数のご参加をいただきたく、下記のとおりご案内申し上げます。

敬具

記

### 1. 活動の目的

- **研究分科会**：「先進的 ICT 適用」や「情報システム部門が抱える課題解決」などについて、問題意識を持ったメンバーが集まり、Give & Take の精神で共同研究を行い、成果を創出し、実ビジネスに活かすヒントを得る活動です。1 年間の研究活動を通じ、今後の情報システム部門を担う人材育成および異業種・異文化間のネットワーキングも目的としています。
- **短期研究分科会**：タイムリーで実践的、先進的なテーマに対して、市場動向の調査および企業の取り組み状況などを共有し、参加メンバーによる意見交換、討議に重点を置いた半年間の活動です。

### 2. 活動概要

#### (1) 研究期間

- **研究分科会** : **2023 年 4 月～2024 年 3 月** (2024 年 5 月に研究成果発表会を予定)
  - **短期研究分科会** : **2023 年 5 月～2023 年 10 月** (2023 年 11 月に成果報告会を予定)
- ※発表会または報告会までが活動期間となります。

(2) 活動方法 毎月 1 回の会合による研究活動

(3) 募集テーマ 別紙、または以下 URL 内のメンバー募集案内をご参照ください。  
<https://jp.fujitsu.com/family/lskan/>

(4) 申込期限 **2023 年 2 月 1 日 (水)**  
※申込は先着順で定員枠を超えた分科会は、その時点で締め切らせていただきます。

(5) 参加費

- ・LS 研会員は不要
- ・LS 研未加入でファミリー会員の場合は、以下の参加費が必要となります。  
研究分科会 : 11,000 円 (内消費税 1,000 円) / 1 名  
短期研究分科会 : 5,500 円 (内消費税 500 円) / 1 名

- (6) その他事項
- \* 1 分科会に申込み人数は、原則 1 社 1 名とさせていただきます。
  - \* 分科会の成立／不成立については、申込締切り後に、WEB およびメールにて通知いたします。
  - \* 定員枠に満たない分科会は不成立とし、個別にご連絡申し上げます。
  - \* 第 1 回開催について（予定）
    - 研究分科会：第 1 回開催案内(3 月中旬)、実施(4 月 17 日の週：沼津)  
研究の方向性レビュー会(5 月 16 日：都内)
    - 短期研究分科会：第 1 回開催案内(4 月下旬)、実施(5 月 24 日：汐留)

### 3. 添付資料

LS 研 2023 年度 研究分科会／短期研究分科会メンバー募集要項 1 式

#### 研究分科会の特徴

##### ■ 研究テーマの募集～選定

LS 研では毎年、会員の皆様および富士通社員から研究テーマを募集し、活動目的に合致したテーマを LS 研幹事および富士通の事業部／研究所の役員を中心としたメンバーで、約 6 か月かけて選定しています。

##### ■ 研究活動サポート体制

- ① 研究活動に慣れていらっしゃる方も初めての方も、全員参加の「研究の進め方ワークショップ」を活動の前半(6 月頃)にご受講いただき、より質の高い研究活動に取り組んでいただけます。
- ② 活動後半(12 月頃)では、「論文の書き方ワークショップ」を開催いたします。それまでの取り組みを論理的にどのようにして表現（執筆）すればよいか、LS 研ならではのオリジナルセミナーをご受講いただけます。
- ③ 各分科会には、LS 研幹事による経営目線でのアドバイスや、富士通のテクニカルアドバイザー（各分科会に 2 人専任）が技術面でのサポートを行うなど、充実したサポート体制があります。

##### ■ 研究成果発表の場

1 年間の研究成果は、翌年 5 月に開催される「総合発表会」にてご発表いただき、会員の皆様と広く研究成果を共有いただけます。

～この機会を是非ご利用いただきますようよろしくお願い申し上げます～

以上